整理番号：ＴＲ－２２２-A
総項数　：８

ケーブルグランド

耐圧パッキン式ユニオン

ＴＧ

取扱説明書

◎　取扱説明書はご使用前によくお読みの上，製品をご使用下さい。
◎　取扱説明書はいつでもご使用できるよう保管しておいて下さい。

金　子　産　業　株　式　会　社

目　　次

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は，安全に関する重大な内容を記載していますので，必ず守ってください。

●表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに，傷害または物的な損害に結びつく物
🚫 禁止	禁止を表します。
❗ 強制	必ずしてほしい行為を表します。

●お読みになった後は，お使いくださる方がいつでも見られる所に保管してください。

●ご不明な点や修理，メンテナンスに関するご相談は，下記にお問い合わせください。

金子産業株式会社

本　　社：〒１０８－００１４　　TEL　０３－３４５５－１４１１㈹
　　　　　東京都港区芝５－１０－６　　FAX　０３－３４５６－５８２０

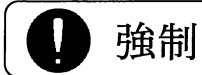
平塚工場：〒２５４－００１６　　TEL　０４６３－２３－１５１１㈹
　　　　　神奈川県平塚市東八幡５－３－９　　FAX　０４６３－２３－８０５５

福山営業所：〒７２１－０９７３　　TAL　０８４－９２３－５８７７
　　　　　広島県福山市南蔵王町２－２４－２５　　FAX　０８４－９２３－５８９２

表示	内容
強制	**御注文仕様と現品の照合** 注文仕様と現品の仕様が合っていない場合は，事故の原因になりますので、使用しないでメーカーに問い合わせて下さい。
強制	**確実な保持・固定をする** 電線ケーブルを取り付ける際は，必ず確実な保持・固定をして下さい。 耐圧パッキングランドの脱落又はケーブルの抜けなどの恐れがあります。
禁止	**過大な力を与えない** 耐圧パッキングランドには過大な力を与えないで下さい。 電線管口が変形して取り外しが出来なくなる恐れがあります。
禁止	**電線を咬み込ませない** 配線時に電線等を咬み込ませないこと。感電，地絡の恐れがあります。
強制	**電源を切る** 作業を始める前は，必ず電源を切って下さい。通電状態で結線すると感電・漏電，または充電部の短絡により発火の恐れがあります。
強制	**防爆配線工事は防爆指針に従う** 防爆配線工事は、必ず防爆指針に従って実施してください。 危険場所での使用のため、爆発や火災の恐れがあります。
強制	**指導を受ける** 日常点検及び定期点検で異状が発見された場合は，必ずメーカーの指導を受けて下さい。故障が発生する恐れがあります。
強制	**作業は知識・経験を持った人が行う** 製品の設置、配線及び保守作業は、充分にその知識と経験を持った人が行って下さい。 取り扱いを誤ると、安全が損なわれます。

1. 概要

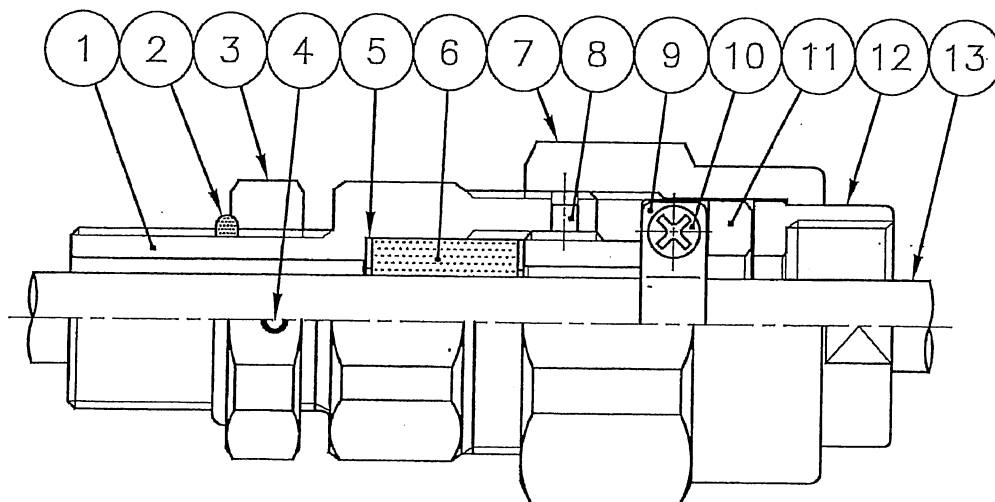
この防爆型ケーブルグランド（耐圧パッキン式ユニオン）、型式：ＴＧ）は、各種防爆電気配線工事における電気機器の容器に取り付け、ケーブルを保護する電線管付属品と組み合わせて使用されるもので、ケーブル貫通部にケーブルを通し、ゴムパッキンを圧縮して用いられる耐圧パッキン式引き込み方式による屋外及び屋内用のケーブルグランドであります。

注意：注文仕様と現品の仕様が合っていることを確認して下さい。

<table>
<tr><td>
強制</td><td>御注文仕様と現品の照合
注文仕様と現品の仕様が合っていない場合は，事故の原因になりますので、使用しないでメーカーに問い合わせて下さい。</td></tr>
</table>

2. 構造及び名称

この防爆型ケーブルグランド（耐圧パッキン式ユニオン）、型式：ＴＧ）の構造は、下図のような部品にて構成されております。

NO	部品名称
1	接続本体
2	Ｏリング（ロックナット）
3	ロックナット（錠締用）
4	六角穴付止めねじ（錠締用）
5	座金
6	ゴムパッキン（耐圧パッキン）

NO	部品名称
7	ユニオンカバー
8	六角穴付止めねじ（錠締用）
9	クランプ
10	十字穴付なべ小ねじ
11	グランド
12	ユニオンカップリング
13	ケーブル

3. 取付及び組立作業手順

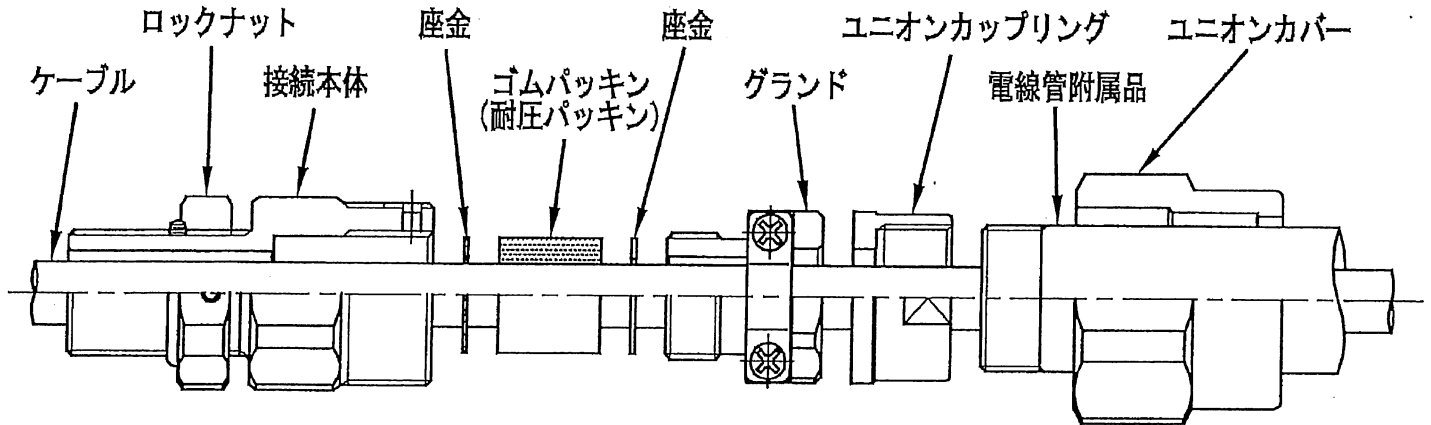
3-1. 接続本体の取付は、スパナ等の工具にてソレノイドにねじ込み、しっかりと固定させた後に、六角穴付止めねじを六角棒レンチにてねじ込み錠締を施します。

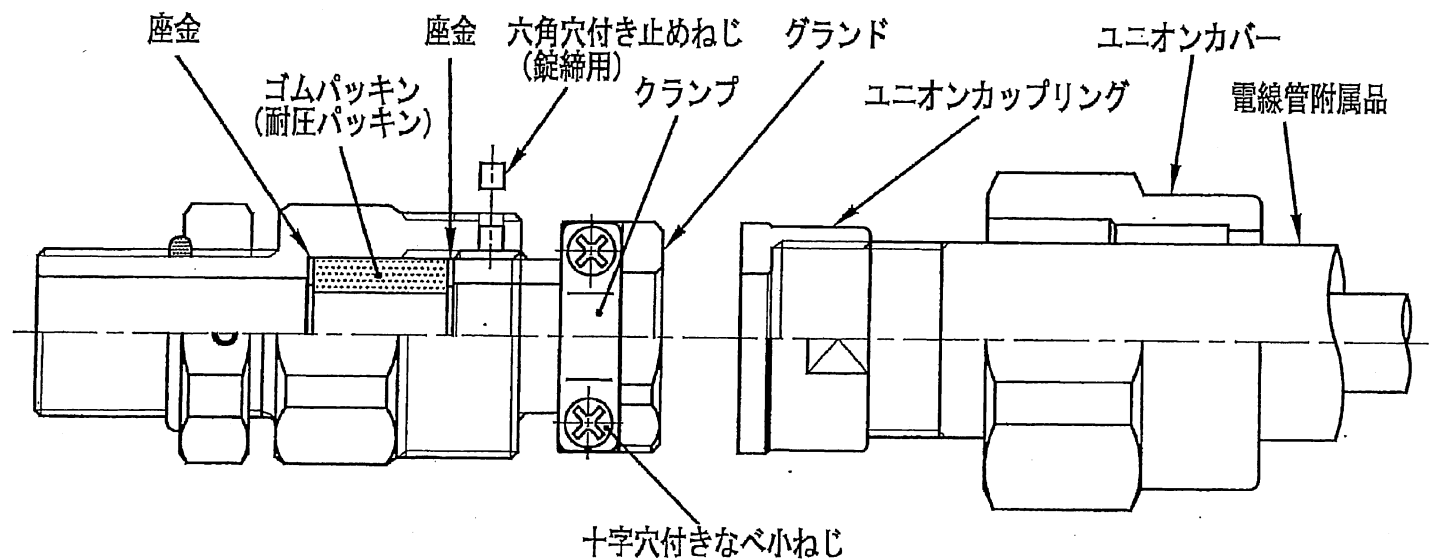
	防爆配線工事は防爆指針に従う 防爆配線工事は、必ず防爆指針に従って実施してください。 危険場所での使用のため、爆発や火災の恐れがあります。

注意：作業は充分な知識と経験を持った人が行って下さい。
作業を始める前は，必ず電源を切って下さい。
接続本体からロックナットをはずす場合と接続本体からグランドを外す場合は、六角穴付止めねじ（錠締用）を緩めてから外して下さい。
ソレノイドへの接続本体のねじ込み寸法＊厳守のこと。
電線ケーブルを取り付ける際は，必ず確実な保持・固定をして下さい
耐圧パッキングランドには過大な力を与えないで下さい。
配線時に電線等を咬み込ませないこと。

強制	作業は知識・経験を持った人が行う 製品の設置､配線及び保守作業は､充分にその知識と経験を持った人が行って下さい。 取り扱いを誤ると、安全が損なわれます。
強制	電源を切る 作業を始める前は，必ず電源を切って下さい。通電状態で結線すると感電・漏電，または充電部の短絡により発火の恐れがあります。
強制	確実な保持・固定をする 電線ケーブルを取り付ける際は，必ず確実な保持・固定をして下さい。 耐圧パッキングランドの脱落又はケーブルの抜けなどの恐れがあります。
禁止	過大な力を与えない 耐圧パッキングランドには過大な力を与えないで下さい。 電線管口が変形して取り外しが出来なくなる恐れがあります。
禁止	電線を咬み込ませない 配線時に電線等を咬み込ませないこと。感電，地絡の恐れがあります。

図－Ａ 接続本体の取付状態図

3-2. 各部品の取付・組立手順は、使用する適合ケーブルに、電線管付属品→ユニオンカバー→ユニオンカップリング→グランド→座金→ゴムパッキン（耐圧パッキン）→座金の順で、部品の方向に注意して図Ｂのように通した後に、前期 3-1 項で固定した接続本体に組込みます。

図－Ｂ 各部品の取付・組立手順図

3-3. 図-Ｃのように、接続本体に座金→ゴムパッキン（耐圧パッキン）→座金の順に挿入し、グランドをねじ込んでしっかりとゴムパッキンを圧縮させて後に、六角穴付止めねじを六角棒レンチにてねじ込み錠締を施します。
次に、十字穴付なべ小ねじ（二箇所）をグランドにねじ込み、グランドにてケーブルをしっかりと固定させます。
また一方では、ユニオンカップリングを電線管付属品にしっかりとねじ込み固定させておきます。
注意：

図－Ｃ 各部品の取付・組立手順図

3-4. 固定した、接続本体に、スパナ等の工具にてユニオンカバーをねじ込んで、しっかりと締め付け、固定することにより組立作業が完了となります。（図-Dを参照）

注意：日常点検及び定期点検で異状が発見された場合は，必ずメーカーの指導を受けて下さい。

	指導を受ける 日常点検及び定期点検で異状が発見された場合は，必ずメーカーの指導を受けて下さい。故障が発生する恐れがあります。

図－D 取付・組立完了図